

2008 年度

科目名 日本文化史 B	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 阪田 宗彦
授業テーマ 正倉院宝物		
授業の概要と目標 正倉院宝物がもつその由緒と特質及び現状について詳述し、7・8 世紀の東西交渉史の一端を理解し、改めて 21 世紀の東アジア文化史のなかでの位置付けを考えてみようとするものです。スライド・ビデオを常時使用。		
評価方法 レポート・出席点で評価します。特には小テストを行うこともあります。		
テキスト 使用しない。 必要な参考文献は明示する。	著者	出版社
参考書 使用しない。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ○ 正倉院宝物 1. 正倉院の年中行事品 2. 正倉院の屏風 3. 正倉院の楽器 4. 正倉院の遊戯具 5. 正倉院の金属器 6. 正倉院の文房具 7. 正倉院の伎楽面と楽服 8. 正倉院からみる造形意匠と製作技法 9. 用途からみた正倉院宝物の内容及び伝存の量 10. 正倉院宝物の特質 11. 正倉院宝物伝存の意義 12. 正倉院宝物の復元事業 13. 正倉院宝物の保存科学 14. 正倉院宝物に見られる文様 15. 7・8 世紀のわが国の外来文化の受容		